

# OBC サポート技術情報

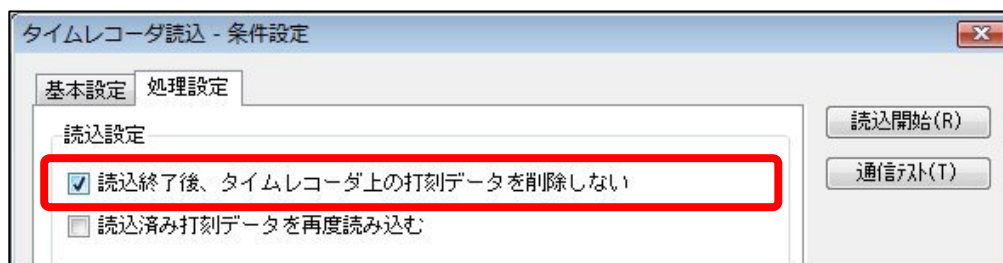
OBC 定型文書

## 1 台のタイムレコーダを複数のデータ領域で運用している場合の操作手順

※2 つのデータ領域に打刻データを読み込む場合の手順です。

### <1 つ目のデータ領域に、打刻データを読み込む>

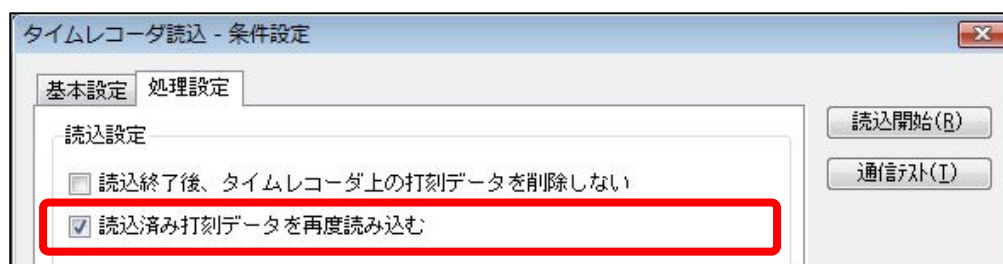
1. [データ領域管理]-[データ領域選択]-[データ領域選択]メニューで、1 つ目のデータ領域を選択します。
2. [タイムレコーダ]-[タイムレコーダ読込]メニューを選択します。
3. [タイムレコーダ読込 - 条件設定]画面で、[処理設定]ページにある「読込終了後、タイムレコーダ上の打刻データを削除しない」に**チェックを付けて**、打刻データを読み込みます。



※2 つ目のデータ領域に読み込む打刻データを含め、すべての打刻データがタイムレコーダ上に残ります。

### <2 つ目のデータ領域に、打刻データを読み込む>

4. [データ領域管理]-[データ領域選択]-[データ領域選択]メニューで、2 つ目のデータ領域を選択します。
5. [タイムレコーダ]-[タイムレコーダ読込]メニューを選択します。
6. [タイムレコーダ読込 - 条件設定]画面で、[処理設定]ページにある「読込済み打刻データを再度読み込む」に**チェックを付けて**、打刻データを読み込みます。



※1 つ目のデータ領域へ読み込んだデータを含め、タイムレコーダ上の打刻データをすべて読み込みます。

※読み込んだ打刻データは、タイムレコーダ上から削除されます。

### ※3 つ以上のデータ領域へ読み込む場合

手順 6. で、「読込終了後、タイムレコーダ上の打刻データを削除しない」と「読込済み打刻データを再度読み込む」の両方に**チェックを付けて**読み込みます。

そのあと、最後に読み込むデータ領域へ打刻データを読み込むときには、「読込済み打刻データを再度読み込む」の**チェックのみを付けて**、打刻データを読み込みます。

以上